新世遺跡 (第3次)

所在地:三重郡菰野町大字音羽 調査面積:1,560㎡(予定)

(発掘調査現場は高速道路工事現場内にあるため、普段は見学できません。 秋頃に現地説明会を 開く予定です。)

発掘調査が始まり、遺構検出を進めています。

(遺構・・・むかしの人々の生活の跡。)

6月下旬から現場での発掘調査が始まりました。27年度の調査では、縄文時代中期(約5,000年前)の掘立柱建物、竪穴住居などが見つかりました。今年度の調査でも、新しい発見が期待されます。



遺構検出まえには、お水をかけて湿らせます。



新名神高速道路建設中の構造物をバックに ジョレンを使って遺構検出中。



竪穴住居を薄皮を剥いでいくように ていねいに掘っていきます。



手のひらの上にあるのは、矢じり(石鏃)です。

問い合わせ先:

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 四日市整理所

電話番号:059-363-3195 ファックス:059-363-3196

e-mail: maibun@pref.mie.jp